

## 御宿小学校校舎更新に係る経過説明会議事録

日時:令和4年11月26日(土)

午後2時から午後3時10分

場所:御宿町公民館大ホール

### 1. 開会

(事務局) それでは、時間になりましたので、始めさせていただきます。  
本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。ただいまより、御宿小学校校舎更新に係る経過説明会を開催いたします。

(事務局) まず始めに石田町長よりご挨拶申し上げます。

### 2. 町長あいさつ

(町長) 皆さん、こんにちは。町長の石田でございます。本日皆様方にはお忙しい中、お休みのところ、また足元の悪い中、小学校校舎更新に係ります経過説明会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。日ごろ、皆様方には教育行政をはじめといたしまして、行政全般にわたりご理解、ご協力をいただいております事に厚く御礼を申し上げます。さて、5月に、小学校校舎更新に関わりますご案内をさせていただいたところでございますが、小学校の老朽化が進みまして、徐々に建て替えの準備をしていかなくちゃいけないという時でございます。これまでトイレの改修、あるいはさまざまなコロナ感染症拡大防止対策や、さらにはエアコン設置など教育環境の改善を進めてきたところでございますが、老朽化が進んでおりますので、準備を進めております。本年3月に、教育施設検討委員会を設置いたしました。委員の皆様方には町議会議員の皆様、また保護者代表の皆様、そして教育団体の代表の皆さん、そして各学校の校長先生方も入っていただきまして11名の皆様で検討委員会を設置したところでございます。この検討委員会設置にあたりまして、はじめに御宿小学校更新に係る必要性とか、今後のスケジュールと申し上げましたけど、そのようなさまざまな検討をしてきていただいているところでありますが、その中の一つと致しまして、候補地の選定というものがございます。この候補地の選定に関しましてははじめに、まず執行部から4つの候補地についてご提案をさせていただきました。まず第1には現在御宿小学校が建っている場所に立地している場所、そして、中学校が建っている場所、さらには線路の反対側になりますが、B&G海洋センターあるいは町営グラウンドがあるところでございます。そして4つ目に布施小学校が建っている場所でございます。

この4つの候補についてご提案申し上げましたけど、前回の説明会の中で御宿台についてはどうして候補にならないんですかという話をございましたけど、現在、こども園の隣にですね、町有地がありますけど、およそ約10,000㎡になります。

小学校用地としてはちょっと小さすぎます。布施小学校の敷地は17,000㎡、御宿小学校24,000㎡ぐらいでございますので、御宿台は無理かと。かといって、新しい土地を購入する場合は非常に、大きな事業予算がかかりますので、それはちょっと控えさせていただいたわけでございますが、このように4つの候補ですね。ご提案させていただきまして。選定するにあたりまして、いくつかのことをお願いを申し上げました。第1にですね、皆様、ご承知のように東日本大震災を教訓にですね。やはり海に面する我が町でありますから、大きな地震があった時の津波災害を念頭に対応していかなければならない。その辺を考慮してください。そして2つ目に勉学あるいは教育に関して、やはり静かな環境であることということで、3つ目には今、人口減少が進んでおりまして、同時に児童生徒の生徒数もかなり減じているところでございますが、20年、30年先を見通した場合、非常に御宿町の人口も減少する推定が出ておりますけど、これからどうしても小中連携という教育方針が社会状況として望まれているところでございますので、小中連携の実現しやすい状況をお願いします。もう1点は財政問題であります。なかなか今どの自治体も厳しい財政状況の中でございますけど、建設事業費についてあまりにも過大にならないようにというお願いをしますということで、この4つのお願いをしまして、選定をお願いしたところ、結果的にですね、2つの候補地に選んでいただきました。御宿中学校が立地している場所と布施小学校が立地している場所でございます。そのようなことで、今に至っておりますが、これまでの説明会が4回目の説明会でございますが、これまでさまざまなご意見をいただいているところでございます。この4回の説明会のご質問をいただいた内容をまとめましてアンケートをいただく時にですね。そういった資料を添付させていただきまして、またその質疑内容の他にですね、4つの候補地の良い所とか問題点とか、あるいは2つに絞った経緯とか、そういった参考資料です。皆さんにお配りいたしまして、皆さんがより良い選択肢ができるように、お願いしたいなど、執行部といたしましても、そのようにさせていただければなあと思います。御宿小学校につきましては、築54年経っております。コンクリート構造物はおよそ60年が耐用年限と言われておりますので、その辺からいきますと令和9年3月が耐用年限になります。そういうことで、今後のスケジュールを立てながらですね。そして皆さんのご意見を伺いながら、事業を進めてまいりたいと考えておりますので、これからよろしくお願い申し上げます。この後、児童生徒の推移とかですね、あるいはこれまでの協議経過等についてご説明させていただきますので、よろしくお願いいいたします。ありがとうございます。

(事務局) 本日出席の職員の紹介をさせていただきます。

石田御宿町長です。よろしくお願いたします。

前森教育長です。どうぞよろしくお願いたします。

吉野教育課長です。よろしくお願いたします。

本日司会進行を務めさせていただきます、平松です。よろしくお願いたします。

### 3. 議題

#### 議題1 御宿町の児童生徒数の推移について

平松主査より資料1により説明

#### 議題2 御宿小学校更新に係る協議経過について

吉野教育課長より資料2により説明

### 4. 質疑応答

(事務局) ただ今事務局よりご説明をさせていただきました。これより質疑に入らせていただきます。ご説明させていただきました。内容等につきまして、皆様からご質問等ございますでしょうか。

(保護者) メリットデメリットの資料とかあったら私たちも見たいですけども、今の説明だけではわからないので、家に持って帰ってみんなで見たいんですけどもそういったものはありますか。

(町長) 今ご説明しましたが、これからですね。今日この説明会は、第3回目なんですけど、もう1回、第4回目の説明会もありますけど、そこで出た質疑の内容、そしてまた今おっしゃいましたメリットデメリットとか、そういった内容については後ほどですね。アンケートを送付させていただく時に同封して送らせて頂きますので、そのようにご理解いただきたいと思います。

(事務局) 他にご質問ございませんでしょうか？

(検討委員) 検討委員会に参加させていただいております議員です。今メリットデメリットを知りたいという声があったかと思しますので、ちょっとその点について補足というかですね。今町長からもお話があったんですが、これで3回目の説明会、それから今日の4時から、また4回目の説明会があるということで、そこで、みなさんから出た、いろいろメリットデメリットというか、ちょっと心配ですとか、こういうところはどうなってるんですかっていう皆さんの声が他の会議に出席された保護者の皆様、参加者の皆様ともみんなで共有すべきだろうというお考えのもとで、最後、それらも取りまとめて、あるいは検討委員会で出た同じような指摘とか懸念点なんていうのもまとめた上で最後アンケートに添付していただけたらという運びになったということなんです。ですので、皆さんの折角お集まりいただきましたので、こういうとこどうなっているのかなとかという質問をぜひ出していただけて、他の会議に参加された親御さんたち保護者の皆さんたちともみんなで共有できればなという趣旨でございます。ですので、バシバシですね。手を挙げていた

だいてぶつけていただければと思います。よろしくお願いいたします。

(保護者) 候補地が2か所に絞られたということなんですけれども、その2か所のこちらだところで、こちらだところでっていう比較対象みたいなものとかイメージがちょっと良く分からないので、そういったところも検討して教えてもらえたらいいなと思います。

(町長) はい、ありがとうございます。2か所に絞られた内容に関する説明ですね。

(保護者) 布施小になった時、御宿中になったときはこうで、こちらはこういうふうがいいところがあると、そっちになった時のいいところと悪いところと、通い方などのメリットデメリットとかスクールバスにしてもこうであるという、通っているところのイメージをアンケートをとるときに教えていただきたいと思います。

(町長) よくわかります。前回の会議でもご質問がありますけど、例えば、登校のスクールバスとか、施設についてはどういうイメージになるのか。100%、ただ今の段階でぴったりと同じものができませんけど、今考えられる内容についてはできるだけですね。詳しくと言いますか内容については掲載をさせていただきたいと考えております。できるだけ皆さんがご判断するのに参考になるような資料作成に努めたいと思います。よろしくお願いいたします。

(保護者) すみません。まだ日程などははっきりしていないかもしれないのですが、委員の皆様で建て替えの完成、学校などが移る時期などが目標、目安がありましたら、可能な範囲でお知らせいただけたらと考えております。よろしくお願いいたします。

(町長) はい、ありがとうございます。今後のスケジュール、先ほど申し上げましたけど、できましたら候補地の決定については、今年度中にできればと考えております。でも3か月、半年ずれ込むかもわかりませんが、できるだけ早く決定していきたいと考えております。そういう中で決定した後は、具体的な設計に入ります。設計を5年度で予定させていただければ、そして工事に入った時には約2か年かかりますので、5年度設計、6年度7年度と工事ということで、令和8年3月ですね。これは御宿中学校の場合です。布施小学校の場合は、今統合の問題が関係してございまして、統合検討会の皆様方から先般色々なご意見ご要望いただきました。令和7年3月を目標にするご要望ご意見いただいておりますので、そういうことで物事が整理されて、その後のことになりますから、御宿小学校の耐用年限が令和9

年3月ですので2か年ですとちょっと厳しい日程でございますが、一応そのような今後のスケジュールとなるご理解をいただきたいです。よろしいでしょうか。

(保護者) すみません、候補地が2か所に決まってると思ったんですけど、まず御宿中学校が候補地になってると思うんですけど、中学校を建て替えた時にそのことも想定していたのかということもちょっと聞きたいなと思うんですけど。

(町長) はい、ありがとうございます。御宿中学校、今から17年前平成17年であったと思いますが、その当時もやはり小中一貫、小中連携の話題といえますか、お話はあったように思いますが、なかなかそこまで煮詰めるというか、実現には至らなかったということでございます。

(保護者) あとは生徒数の減少、それに対して町はどう考えているのか。もうこのまま減っていく一方で、候補地を決めて小学校にするのか、それとも子どもを増やす政策をしていくのか、その辺のことと一緒にこういった建設のことがリンクして行かないとおかしいかなと思います。またここに居る人たちはほとんど5年後、10年後、もしかしたら半分以上死んでるかもしれないですけど、これからもっと若い人たちが御宿町を出ていかないような政策も必要だと思うんです。その辺のことは御宿町長としてどう考えているんですか。

(町長) ありがとうございます。一番重要なテーマが大切なお意見、ご質問いただいたと思っておりますけど、とにかく人口が減り、子どもたちが減るということは活力が減りますので。一つの社会傾向としては減少が進んでおりますけど、これをなんとか食い止めることができないかと。移住定住の問題にいたしましても、できるだけ若い人たちに、御宿に来ていただけるような政策を考えております。実施に移したいと考えております。そのことはこれからもいろんな多くの課題がありますが、非常に重要な課題であると思っております。そういう面で、教育の政策というのは若い皆さんが一番注目をするというか、関心をお持ちですから、教育、子供たちの育成については重点を置いていきたいなと思っております。とにかく子供たちが、静かな環境、自然環境の中でしっかりと勉強できるような一つ一つの子供に対する政策についてしっかりと見つめ直して対応して行きたいと思っております。ご意見ありがとうございます。

(保護者) 今のお話聞いて子供たちの教育に力を入れたりとか、そういうのは伝わったんですけども、では、バスを全域に出さなければいけないというところがデメリットだっていうのをさっきお話されてたんですけど、それを町としてメリットに変えられないかなと思うんですけども。バスが全域に出ることで交通の便がよくなったり、子供たちも移動が危なくない。自転車を使ってどこまで行かなくても

済むような。バスの事故が最近あの置き去り事件とかあったんですけど、それがあつたことで、もっと対策ができるようになって、より安全な交通手段としてバスが使えるのではないかなと思うんですけども、それを全域に出さなければいけないということで、デメリットだとおっしゃってるのがちょっともったいないなというか、それを今後御宿に来る人にとってメリットになるような使い方にすればいいのではないかなと思うんですが、いかがでしょうか。

(町長) はい、ありがとうございます。スクールバスのことにつきましては、やはり地理的にですね。布施小学校になった場合は、ほぼ全域にスクールバスが必要です。国の方の一つの登校基準のようなものがございまして、学校から4キロ以上の離れたときにはバスを使うというものがありますけど、例えば御宿中学校になった場合は全域ではなくて、ある程度の地域に限られると思います。今おっしゃるようになりますね。必然的にやはり布施小学校になると、そういう状況が生まれますよ。そういった時にはおっしゃられましたように、しっかりと安全性を確保して、事故のないように努めて参ります。今デメリットということ申し上げました事業費といいますか、採算性の学校運営に関する費用の面もございまして、そういう面で事業費がかかるということは現実でございまして。しかしながら、すべてを総合的に考えた時に布施小学校に決まった場合は、しっかりと対応していかなければならないと考えております。

(保護者) 布施小学校の場合でなくても、今後バスを出したりとか、例えばおじいちゃん、おばあちゃんが使えるような町のバスの本数をもっと増やすとか、頻繁にするとか、そういった交通の便の変化っていうか、アップデートっていうか、そういうのは見込めないんでしょうか。コストっていうお話を今されたんですけど、コストではなくて投資というような形でこれからの御宿町のためにかけるようにはならないんでしょうか。

(町長) はい、ありがとうございます。交通の便は、学校だけじゃなくて、全体的な課題であると思いますが、今エビアミー号が通っておりますけど、あれは地域公共交通と申し上げます。自治体によってはバスを通してるところもありますけど、エビアミー号の場合はご要望に応じて動くということでございまして、その辺は効率性とかございまして、地域公共交通会議の中でもできるだけ今おっしゃられたようなバスを多くして欲しいという課題も出ておりますけど、その辺は協議の中で進めて行きたいと思っております。すぐ、わかりましたということにはなかなか財政面を考えても難しい面もありますので、その様にご理解頂ければと思っております。

(保護者) 今の話で、財政面とかおっしゃってたんですけど、私たちはあの全くそういうの分からないじゃないですか。どれぐらいお金がないのか、実はどれぐらい

あるのか裏設定というか、そういうのは町民の人たちも知る権利があるのではないかなと思うので、そこらへんも私たちも鑑みて意見を出したりしていきたいので、そういうのをどんどん公開していただきたいなど。

(町長) はい、ありがとうございます。全般的には町広報を通して連絡をさせて頂いておりましたが、まだ詳細な部分については行き届かない部分もあると思いますので、いろいろできるだけご期待に沿うように努力をさせていただきたいと思えます。

(保護者) 移住定住に対しての政策ががっかりしてないと校舎の方の設計だったり、定員だったり、規模が決まらないと思うんですけど、その辺はどう考えてるのか教えてもらいたいなと思うんですけど。将来御宿町の人口がどう推移していくのか、それに対してどう対処していくっていうのはどう考えているのかを知りたいなと思います。もしかしたら建て終わってもう5年、10年したら、前にいる人たちはもういないかもしれないじゃないですか。僕たちもいないかもしれない。でも、先のことを考えて、どう考えているのかをちょっと知りたいです。目先の1年、2年、3年じゃなくて、5年後、10年後、20年後と考えているのかを教えてもらいたいなと思います。

(町長) はい、ありがとうございます。移住定住の問題に関して申し上げますと社会変化、あるいは自然変化、社会動向、自然動向、いわば自然動向というのは生まれる、誕生する赤ちゃんとお亡くなりになる高齢者の方の差でございますが、1年間にどのぐらい御宿町は亡くなってるのか、また、どのぐらい赤ちゃん生まれてるのか、また、社会動向というのは、転入転出の問題でございます、近隣はですね、この社会動向、自然動向、両方ともほぼマイナスなんですね。転出の方が転入より多い、お亡くなりになる方が生まれる赤ちゃんより多い。ほぼそういうことになってるんですが、御宿町については転入が横ばいの時もありますけど、少しでも多くなっております。人口的にはそうなんですけど、先ほども申し上げましたけど、やはりできるだけ若い方々が移住してきていただきたいなということで、そういう政策を進めていきたいと。5年、10年の動向については先ほどですね、これは現在見える部分でございますので、子供達の動向はわかりますけど、やはり20年30年後っていうのはなかなかまだ分からない部分があります。ひとつ大きな人口減少の流れがありますので、これを増やすという、マイナスをプラスに転じるというのはなかなか難しいんじゃないかなと。マイナスの度合いを、小さくするという、まずは努力が必要なんじゃないかなと。今後の設計になると思いますので、少し大まかな表現でございますが、そういうことです。

(保護者) 少子化の問題がもう 50 年前にわかっているじゃないですか。今の 60、70 の人たちが産んだ子供、そしてその人たちの子供が何人かって大体の予想がついていたはずだと思うんですよ。それが自然のなんたらかんたらとさっきおっしゃっていたじゃないですか。そんなものは何 10 年も前からわかっていたじゃないですか。

(町長) よろしいですか。少子化の時代はもうずっとかなり長く続いておりますので、現在の施設の内容、そしてこれからの子供たちの情報に合わせた内容の施設づくりを行っているということでございます。

(保護者) 他にございますでしょうか。

(保護者) 現在の小学校の給食施設が老朽化のために、今勝浦の方から給食運んでいると思うんですけども、今回小学校の校舎更新にあたって給食施設はどのようにお考えなのかなと思って、今のまま勝浦のものを給食センターの方をお願いして運んでいくのが大前提で、このまま続いていくのか、施設更新にあたって給食施設も新しくなるのか。令和 5 年以降に設計するイメージを固めていくっていうお話だったんですが、その辺はどのように考えていますか。

(町長) 貴重なご意見ありがとうございました。具体的にですね、実施すると現在は言い切ることができませんけど、やはりこれから例えばですね。小中一貫になった場合は一か所になりますので、いろんな意味で当然検討していかなければならない重要な課題だと思います。しっかり検討していきたいと思います。

(保護者) この会だとたぶん意見があっても言えない方とか、今終わってからそうだったなって方もいらっしゃると思うので、このことについて本当に私たちの町民の意見を聞くことが可能であれば、もうちょっと、小さい範囲で刻んで何回か行っていただけたらいいのが出来るのでしょうか。例えば会場がここじゃなくても、かぐやとかもっと小さい場所で少人数で話し合う機会を何回も経て、そこで意見を吸い上げていく方が効率的とか、私たちも一気にこうこの時間に集まって話すよりも進むんじゃないかなと思うんですけど。

(町長) はい、ありがとうございます。基本的にはですね、私はできるだけ住民の皆様、多くの皆様のご意見をいただかなければいけないと思っておりますので、今、かぐやということが出ましたけど、あるいは各行政区とか、行政区ではなくてもひとつの団体というかかたまりといいますか、そういうことで、いろんな意見交換を心のコミュニケーションをしっかりと行うことは、町づくりで一番大事だと思いますので、ご要望とかございましたら言っていただきまして、とにかくより良い



町づくりを進めていくために、今おっしゃっていただきましたご意見については充分に対応していきたいと思っております。

(事務局) よろしいでしょうか。

(保護者)大きく分けると2つあって、さっき言った給食のこと、あとはここに集まっているのって、こども園に通っている親と1、2年生の親だから御中っていてもわからないことだらけではないですか。どんな空間なのかなとか、狭いのか広いのか分かんないだらけだと思うんですみんな。配られた資料にその教育施設検討委員会のメンバーが書いてあったけど、それには御小、御中、布施小の校長先生と、PTA会長もそこから出てるってあるけど、その人たちはどこまで何を言ってくれたかは、この紙には書いてないし、こども園に通ってる子こそが、小学校に行くじゃないですか、ここにいる2年生は建て替えたら中1なんだよね。だからこども園の人をないがしろにしてるっていうか。その検討委員会の中に入ってないで検討しているのがいいのかな。検討したんです、決まりましたって提示されても、何をどう検討したとか、問題点が相談した内容はここに書かれてもないし、だからどんどん出してねって言われても、みんなできないんで。中学校も見たことないし、布施小にも行ったことないってなると、リアルに本当に選べないと思うんです。だから私は本当は東京に行くんだったんだけど、22日にきて話を聞いたら、ちょっとね。私はもう子供が中学を卒業して、中学校の設備、布施小もよく知ってるので、知ってる人が知らない人に伝えるっていうのが無いと皆困っちゃうんじゃないかなと思って。それで意見交換会っていうのもった方が良いて、22日の日に言ったんですけど、こども園、まだ働いてない親とか、中学校に通っている親とか一緒になって話し合いを、役場の方も、先生もみんなもう大事な仲間だと思うんです。敵とか味方とかじゃなくて、みんなでいいものを作るように話す機会っていうのがあって理解して、それで材料がそろってそれから選ぶんじゃないかなって。なので、アンケートに今回の資料を添付して、さあどっちかの方にしてって言われても、多分やっぱり判断しかねるんじゃないかなって思うので、今日配られた資料の一番最後に今後やる予定ってあるところにはアンケートを実施予定であるけれども、この説明会を踏まえて、みんながさっき言ったように意見出し合ったり分かり合うタイミングを持って、それで良しってなってから選ぶことしないと、結論、これはまず交流会をきちんと持ってほしいことと、あとは御宿中にしたいっていう意図がすごく見えているんですが、あの中庭に遊具を置くとか、そっちを具体的に話しをされているので。そういうアンケートが意図をもって作れば、そういう数字が出ると思うんです。そうすると、これだけの数字が集まったので、民意としてこちらに決定しますって言えちゃう。数字の説得力とか怖さっていうのはあると思うんです。なので、このままの状態アンケートを出した場合に、数字はふんわりとなくなっちゃったっていう数字で、例えば御宿中で決まるかもで。ここであのうおっ

しゃってないのは、22日の時点で、児童館が老朽化しているから、それも同じにして御宿中に入れちゃうっていうことを考えているっていうことを言ったのに、ここでは言ってない。あ言ってた。それ聞いてないっていうママも来てるので、はっきりちゃんと判断できると、そういう子供をぎゅうぎゅうに御宿中に入れちゃうってことだったらそれは嫌だってバツになるだろうし、よく聞いてないで、なんとなくを御宿中になるかもしれないし、という危うさのあるアンケートはいきなりしてはいけないというか。この数字を判断材料にして、資料2に書いてあるけど、地域で説明する材料とさせていただきます。ってなるんじゃないですか。それが材料になっちゃっていいのかなっていうところで。まずこれで言いたいのは交流会をちゃんと持って、それからアンケートなんじゃないかなっていうことです。給食について言ってたのが、さっきのパパさんが移住のための促進って何かあるのかって言ってきましたよね。もうリアルに隣町のいすみは給食がオーガニック給食で子育て世代がどんどん引っ越して移住して定住してます。給食をないがしろにして、勝浦の給食のままではまずいと思うんです。せっかく建物をつくって、給食もできるんだったら、御宿の食べ物、お米・野菜・魚を使った地産地消のご飯を作るっていう場所をつくることをすれば被災にも強いというか、あちこちから手に入れないでも町の中で生きているっていうか、そういうこともできるし、移住者も増えるしいいんじゃないかなって思ってます。でも以前雇うのに人が来てくれないって聞いてたんですけど、キャメルゴルフの調理のバイトがいくらかみたら1400円とか1300円それぐらいだけど、御宿で募集してこないってのが900いくらとか、御宿だけで募集すると、その親が作っている姿見られたくないみたいな人がいるとすれば、勝浦、いすみ、大多喜とか広いエリアでハローワークとかでも募集すれば、給食作る人もくるんだろうし。給食についてはすごい移住の要だと思うのでここも考えてほしいなあって思ってます。その後でどう考えているかっていうことです。

(町長) ありがとうございます。あの様々な情報の伝達についてはより一層の努力をさせていただきます。それと給食の関係は先ほど申し上げましたけど、十分に検討させていただきます。もう1件、交流会の設置。それをどのように、皆さん方がこういう単位でいたしまししょうっていうことになった時には、当然私どもはそこに出向いて行って、ご説明、コミュニケーションをいたしますけど、その辺がちょっと今具体的には私自身は浮かばないで何かご提案というかご参考ございましたら。

(保護者) 土日とか、空いてる職員さんいらっしゃいますか。休日出勤になってしまいますか。平日と土日どちらかとか、どちらしか参加できない親もいると思うので、平日と土日とで1回ずつとか、11月の終わりの方だから、12月の半ばぐらいの週まで6日間ぐらい刻んで説明会とかあったらいいんじゃないかなと思うんですけど、小さい範囲でも構わないので、例えば10人規模ぐらいであってもいいん

じゃないかなと思います。意見も出やすいだろうし、集まりやすいだろうし。どうですか。

(町長) 今日はこちらの保護者と1、2年生の保護者の皆様ですけど、どのくらい情報を出したときにどのくらいお集まりいただけるのかなっていうのは見えないんで。あまりにも大きすぎても人数が多くなってしまうと、なかなか意思疎通、コミュニケーションが上手くいかないというふうになりますけど。いずれにいたしましてもご希望はですね。もう少し交流の会議を持ってほしいなあとということで、ご理解をさせていただいて、検討させていただきます。また、具体的な内容については、どういう形でお伝えしていいのかなというのは、いろいろご連絡をさせていただきたいなと思っております。いかがでしょうか。

(保護者) 今年度中という話があったので、急ぎぎみなのかなと思ったんですけど。候補地を決めるのが今年度中というのを聞いたので、今11月ということで急いでいかなきゃいけないのかなと思って。

(町長) 予定はそうしてはいますが、いろんなご意見いただいた中で、なかなか決めきれないとか、情報が不足だとか、色々あると思いますので、予定は予定ですけど、やっぱりこういう問題はしっかりと検討して行く必要があると思っておりますので、あまりそれにこだわらないで進めていきたいなと思います。

(保護者) 今の補足なんですけど、アンケートを実施した後にこうなりそうですとか、こうなりますっていう集まりはあるのでしょうか。それともアンケートの結果をもとに皆さんが決めて今回みたいにこちらに決まりましたっていう形になるのか。今回も4か所あった中のどちらかにしますっていう話だったんですけども、その2か所からこっちになるっていうのは、アンケート結果のもと、こういう討論会無しに、上の方だけで決める形になるのかそこを教えてくださいなと思います。

(町長) はい、アンケートの結果は、結果としてお知らせしなくちゃいけないと思うんですけど、4か所の関係においても2か所の関係においても決定ではないですから、一つの今回の流れとして検討委員会の流れを経過報告させていただいて、こういう状況になっておりますよということでもありますので、先ほど申し上げました、色々な観点から検討して、より優れた案が出てくれば当然、それはまた検討委員会であり、皆さんのご意見を伺う中で進めていかなきゃいけないなと思っておりますので。先ほどのご意見ですとアンケートを出す前に何回か交流的なお話をいかがですかという事をしてるんですよ。アンケートを行う前にですね、そのことについて検討していきたいなと思います。

(保護者) 同時でもいいと思います。アンケートの結果を持って、話し合いでもいいと思いますし、どちらでも意見交換ができて、ご意見がありますよっていうのをまとめてくださったり、こちらもこうだなんていうのをまとめて小規模で何回かかっていうのが理想だなんて思います。もし本当に意見を聞くのであれば、でも意見は聞くけど、決定はこちらでしますっていうのを前回の回でお話しされたみたいなんですけど、そういうことであれば、私たちの意見とか不満があったことに、対して決定することが、そちらに決まっているのであれば、その不安を、どういう対策をするかっていうのをそちらでも完璧に答えてくださらないと、意見を持った不満を持った私たちがちょっと空回ってる感じになってしまうので、意見を聞くならそういう場を持って、ないんだったら、そのアンケートに対する回答というのをきちんといただきたいなあと思います。

(町長) はい。改めて、確認ですけど。アンケートはいろんな情報の中でお出しさせていただいて、アンケートの結果が出て、結果は結果としてお伝えする中で、皆様のご意見を聞いていくとお伺いすると言うことでよろしいですか。

(事務局) では他によろしいでしょうか。それではただ今いただきました。ご質問ご意見等につきましては、この後ももう1回説明会の方を開催予定ですが、それぞれの会議でのご質問等取りまとめまして、また皆様にお知らせをさせていただきます。

それでは以上もちまして御宿小学校校舎更新にかかる経過説明会を終了致します。本日はありがとうございました。